

一 根茎枝葉の事こんきょうしよく

仰せに云はく、此の文をば釈しんがいじよくには信戒定慧と。此の釈の心は、草木は此の根茎枝葉を以て増長と云ふなり。仏法を修行するも又是くの如し。所詮我等衆生法華經を信じ奉るは根をつけたるが如し。法華經の文の如く、是名持戒の戒体を本として正直捨方便・但説無上道の如くなるは戒なり。法華經の文相もんそうにまかせて法華三昧まいを修するは定じよくなり。題目を唱へ奉るは慧えなり。所詮法界悉く生住異滅するは信、己々本分は戒、三世不改なるは定なり。各々の徳義を顕はしたるは慧なり。是即ち法界平等の根茎枝葉なり。是即ち真如実相の振る舞ひなり。所謂戒定慧の三学は妙法蓮華經なり。此を信ずるを根とは云ふなり。釈に云はく「三学とも俱に伝ふるを名づけて妙法いと曰ふ」と。